

ひとりで 悩まないで

～誰一人取り残さないまち～

町では制度の狭間であったり、高齢・障がい・子ども・生活困窮といった単一の分野だけでは対応が困難なさまざまなお困りごとをまるごと受け止め、関係機関の連携と地域のつながりで支援します。

関係機関で連携

行政 社会福祉協議会

地域包括支援センター

こども家庭センター 教育機関

権利擁護支援センター 基幹相談支援センター

民生委員・児童委員

住民による地域づくり

居場所づくり

生きがいづくり

健康づくり・介護予防

多様性の尊重

社会とのつながり

支援

複雑・複合化する困りごと

支え合い

障がいや介護のこと

家族・子育て・DV

ひきこもり・孤独

仕事・生活困窮

例

高齢の母親と息子の2人暮らし。
母は介護が必要な状態にあり、介護サービスを利用を始めた。
息子は長期間ひきこもっている状況で精神障がいの疑いがあるが、
必要とされる医療や福祉サービスにつながつていない。
世帯収入は、母親の国民年金のみなので家計は困窮している。

相談

相談内容が複雑で、単一の窓口では対応が難しい場合は
こちらの窓口にお気軽にご相談ください。

小山町社会福祉課
TEL 76-6661

小山町社会福祉協議会
TEL 76-9906

小山町地域包括支援センター
TEL 76-9950

お問い合わせ

小山町社会福祉課 TEL 76-6661